

セantan工業株式会社

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年2月1日～ 2024 年1月31日)



作成日： 2024年7月3日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7～9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	11
これまでの環境活動の紹介	11

□ごあいさつ

人類の知恵と営みが進むにつれて、さまざまな思いもよらない自然破壊が、進んでいます。
大きな震災がおこるたび、さまざまな取り組みの中で再利用の意識や資源の大切さを痛切に感じます。
自分たちで出来る限りの努力と資源を有効に再利用できることを念頭に置いていこうと考えています。
自然環境を悪化することなく、地球上の全てのものが、共に栄えていける社会を目指していくために
我々は環境の維持向上に配慮し、きれいな大気を維持していく努力を企業から先駆けて社会的責任を遂行
していかなばならないと思っています。

環境経営方針

<環境経営理念>

当社は、ますます深刻化する地球温暖化や今後予想される環境破壊への対応が、人類共通の重要課題との認識にたち、すべての事業活動において 環境に与える負荷の低減に配慮し、技術的・経済的に可能な範囲で、全社一丸となって自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 次の事項について環境経営目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
 - ①二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）
 - ・電力（工場、事務所）
 - ・自動車燃料（営業車、トラック）
 - ②廃棄物の削減及び再資源化の推進（循環型社会への対応）
 - ・一般廃棄物（可燃ごみ）
 - ・梱包資材の再利用、不良製品（鉄・ステンレス）のリサイクル化
 - ③水使用量の削減（水資源の保全）
 - ・一般水道水
 - ④環境に配慮した製品づくりの推進
2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
3. 環境への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日：2008年11月1日

改定日：2023年12月3日

代表取締役社長 川瀬 東一郎

□組織の概要

更新日： 2024年7月3日

(1) 名称及び代表者名

センタン工業株式会社
代表取締役社長 川瀬 東一郎

(2) 所在地

本社 大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目22番9号
異工場 大阪市生野区巽西3丁目13番17号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 専務取締役 川瀬 夕起子 TEL：06-6714-7959
担当者 部長 川瀬 実 TEL：06-6754-3351

(4) 事業内容

自転車バスケット及びキッチンパーツの製造・販売

(5) 事業の規模

売上高 1.5 億円

	本社	異工場	合計
従業員 名	1 名	12 名	13 名
延べ床面積 m ²	70 m ²	924 m ²	994m2

(6) 事業年度

2 月 1 日 ～ 1 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： センタン工業株式会社
対象事業所： 本社
異工場

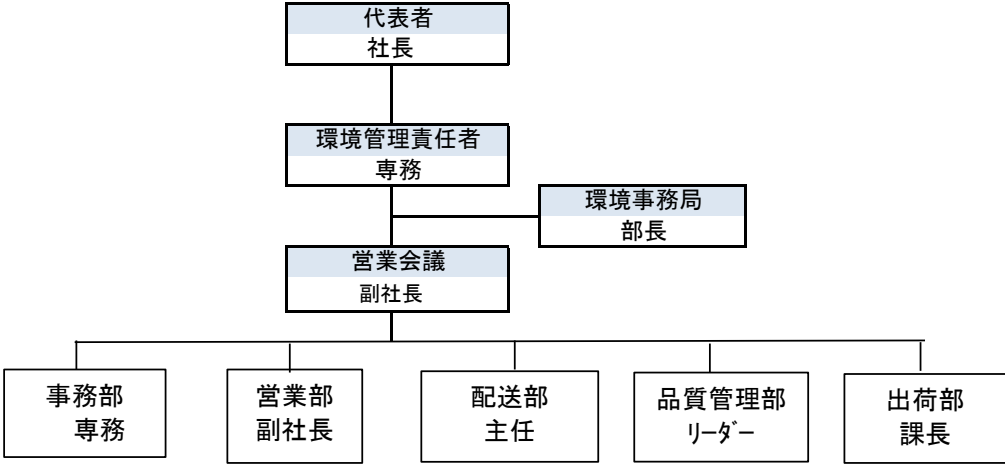
活動： 自転車バスケット及びキッチンパーツの製造・販売

□事業や製品(商品)の紹介



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2024年7月3日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、営業会議の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
営業会議	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

		(基準年)	(今期)
項 目	単位	2021年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	36,759	22,243
廃棄物排出量			
一般廃棄物排出量	kg	2,091	688
産業廃棄物排出量	kg	0	0
水使用量	m ³	90	63

※二酸化炭素排出係数 0.318 kg-CO₂/kWh (関西電力会社の2019年度調整後の係数)

※二酸化炭素排出量には、事務所のキッチン用、暖房用燃料分（灯油・LPG・都市ガス）を含む

□環境経営目標及びその実績

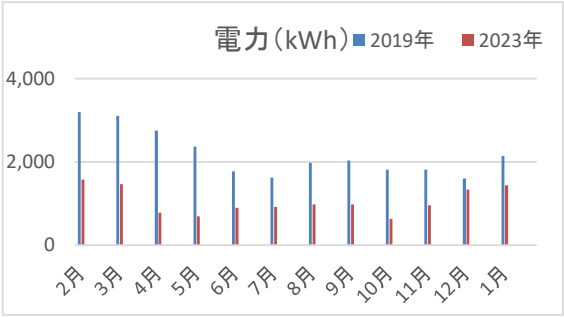
年 度		基準値	2023年		評 価	2024年	2025年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	8,419	8,251	4,020	○	7,998	7,998
	基準年度比	2019年	98%	48%		95%	95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	21,164	20,741	16,600	○	19,048	19,048
	基準年度比	2013年	98%	78%		90%	90%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	29,584	28,992	20,620		27,046	27,046
一般廃棄物の削減	kg	2,091	1,046	688	○	1,046	1,046
	基準年度比	2019年	50%	33%		50%	50%
水使用量の削減	m ³	90	86	63	○	85	85
	基準年度比	2019年	95%	70%		94%	94%
環境に配慮した生産活動	個	135,278	249,868	108,896	×	148,805	162,334
	基準年度比	2019年	180%	80%		110%	120%

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標:○達成 ×未達成

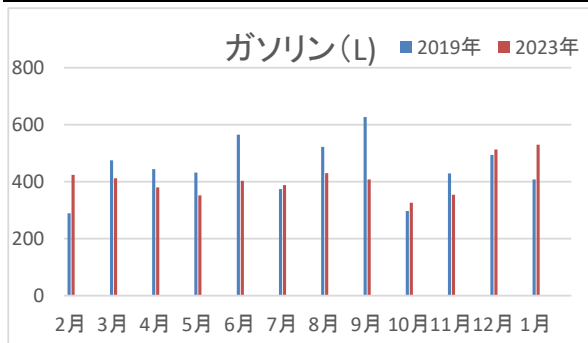
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	生産現場の稼働時間を調整した生産状況は昨年同様ではあるが、気温の低い日が昨年より少なかったように感じられ電気の使用量を抑えることができた。次年度も働きやすい環境づくりをかんがえながら電気消費を無駄にしないよう告知していきたいと思う
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・昼休みの節電	○	
・帰宅時の消灯確認	○	
・空調機の保守点検	○	

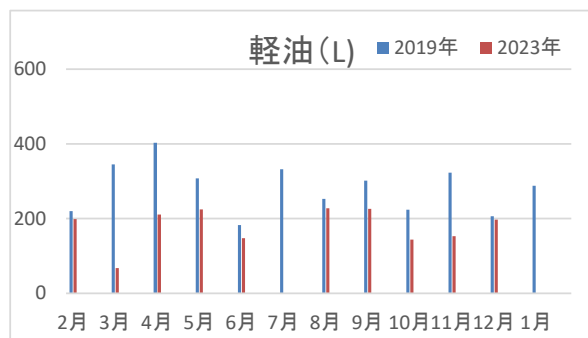


	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	3,197	3,107	2,748	2,370	1,773	1,620	1,975	2,034	1,812	1,812	1,599	2,139
2023年	1,572	1,463	778	694	898	916	980	981	633	957	1,334	1,436

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	燃費よく 配達の効率的な経路を運転手が考えています。配達先 の方向やアイドリング時間の無いよう気を付けて効率よい動きを 指導していきたい。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで配送	○	
・急加速・急停車の防止	○	

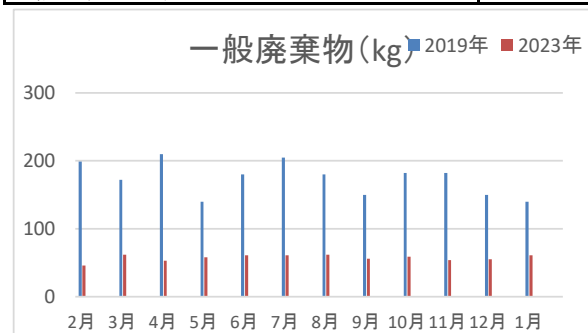


	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	289	475	444	432	565	374	522	627	297	429	494	408
2023年	424	412	380	352	403	388	430	408	326	354	513	530



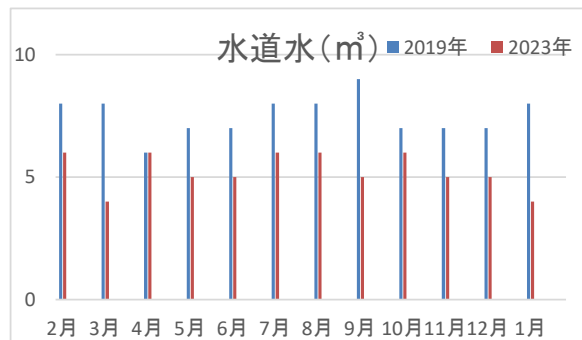
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	220	345	403	308	183	332	253	302	224	323	206	288
2023年	199	68	211	225	148	0	228	226	144	153	197	0

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	整理整頓の仕訳も慣れてきているように見受けられる。次年度は 再利用できる物は、できるだけ利用しているいこう指導してい きたい
・コピー紙裏面再利用	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	△	
・使用済み封筒の再利用	○	
・梱包材の再利用	○	



	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	199	172	210	140	180	205	180	150	182	182	150	140
2023年	46	62	53	58	61	61	62	56	59	54	55	61

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	一定の使用量であると考える 今後この水準を続けていけるよう 節水努力していきたい
・ 節水呼びかけ	○	



	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
2019年	8	8	6	7	7	8	8	9	7	7	7	8
2023年	6	4	6	5	5	6	6	5	6	5	5	4

環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
リサイクル可能な金属製品販売数増加	×	価格変更後の注文数に変化が生じている ネット販売に注力を向けて 販売を強化していきたい。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
消防法（危険物）	液化石油ガス
高圧ガス保安法	液化石油ガス
フロン排出抑制法	スポットクーラー、業務用エアコン
資源有効利用促進法	パソコン等のリサイクル
グリーン購入法	購入品 調整品
その他、顧客要求事項	品質管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

特になし

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 実施できなかった	■実施場所 巽工場
■参加者： -	
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 避難訓練 期中にできなかった	
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
営業時間の短縮と社員全員の日が 取りにくかったので 延期していたら期中にできなかった 半数でも実施したり、個々に役割のシュミレーションを取るように言葉かけをした	
■実施状況の様子	

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 令和5年9月11日	■実施場所 本社
■参加者： 専務	■実施内容： 手順書とおりに実施
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子	
私一人の為、慌てずすることの確認を心がけていた	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2023年7月3日

今期は 平常通りにもどりつつ動き出してきましたが、円安に伴う物価高で思いの外 商品の出荷量が伸び悩んでいました。おまけに天候の不順や今までに予想もつかない災害が起こることは、我々の自然への恩恵を大切にできなかったや、利便性の追及が過ぎていることの警鐘とも感じている 一人一人がもっと地球を大切にしていけるよう日々念頭に置いていきたいと思ひます

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

創業当時から工場の立地場所は、工場がたくさん立ち並ぶところでありましたが ここ数十年前から住宅が沢山立ち並ぶところとなり、弊社は周辺住民の方々への騒音や空気汚染に配慮してまいりました。おかげさまで創業70年近くになりますが、大きなトラブルもなく今現在もエコアクション21を通して努力しております。